

秋空の下 1200人力走

道内最大規模 あいの里こどもマラソン



発行所
北海道新聞社
〒060-8711
札幌市中央区大通西3丁目6



インターネットで道新ニュース
www.hokkaido-np.co.jp



学校対抗駅伝に19チーム



大きな声援に包まれスタートする駅伝競技

小学生のマラソン大会では道内最大規模の第十二回どうしんあいの里こどもマラソン大会(北海道新聞社など主催)が十月十日、札幌市北区あいの里西公園発着で開かれ、市内外の小学生約千二百人が力走した。

開会式では、高沢貞治実行委員長の開会宣言に続き、前年度の駅伝優勝校、札幌・あいの里西小が優勝旗を返還した。大会長の佐藤光明北海道新聞社事業局長が「皆さんの熱意で台風もどこかに消えました。よい選手がどんどん出てくれるのを期待します」とあいさつ。山本啓介君(札幌・拓北小六年)と高橋木花さん(あいの里西小六年)が「緑あふれる大地、あいの里を力強く元気いっぱい走ることを誓います」

と選手宣誓した。

レースは五人で二キロずつリレーする対抗駅伝から始まり、十二校十九チームが出場した。個人の部は約千百人が学年、男女別に分かれ、小学一、二年は一・二キロ、小学三、四年は二キロ、小学五、六年は三キロのコースに挑戦。心配された台風22号の影響もなくさわやかなマラソン日和の中、選手たちは必死に走り抜けた。

◇ 大会の記事は、十一日朝刊札幌圏版、十三日夕刊のスポーツランド札幌圏、十四日の道新スポーツに掲載します。

北海道新聞・道新スポーツ 購読のお申し込み

ヨムヨ ドーシン
0120-464-104